

---

**平成29年度 下期  
景況調査および事業所実態調査  
報 告 書**

---

**平成30年2月  
小 須 戸 商 工 会**



## 目 次

---

### I. アンケート調査の概要

|         |   |
|---------|---|
| 1. 調査対象 | 1 |
| 2. 調査方法 | 1 |
| 3. 調査時期 | 1 |
| 4. 調査内容 | 1 |
| 5. 回収状況 | 1 |

### II. アンケート調査の結果

|                       |    |
|-----------------------|----|
| 1. 回答企業の概要            |    |
| (1) 事業形態              | 2  |
| (2) 従業員数              | 2  |
| (3) 業種                | 3  |
| 2. 景況調査               |    |
| (1) 業況判断              | 4  |
| (2) 生産・売上および受注状況      |    |
| ①生産・売上の推移             | 5  |
| ②受注の推移（製造業、建設業・建築業のみ） | 6  |
| (3) 価格                |    |
| ①仕入価格の推移              | 7  |
| ②販売価格の推移              | 8  |
| (4) 採算・資金繰り           |    |
| ①採算の推移                | 9  |
| ②資金繰りの推移              | 10 |
| (5) 雇用（正社員数の推移）       | 11 |
| (6) 設備投資              |    |
| ①設備投資の状況（実施の有無）       | 12 |
| ②設備投資の目的              | 13 |
| (7) 経営上の問題点           | 14 |

### 3. 事業所実態調査

#### (1) 売り上げについて

- ①売上高（年間）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15
- ②売上高の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15
- ③売上高の増加要因・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16
- ④売上高の減少要因・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17

#### (2) 今期の収益状況（経常利益）・・・・・・・・・・ 18

#### (3) 来期の収益状況（経常利益）の見通し・・・・・・・・ 18

#### (4) 経営サポートにニーズについて

- ①経営サポートのニーズ・・・・・・・・・・・・・・・・ 19
- ②事業計画づくりへの関心・・・・・・・・・・・・・・・・ 20
- ③商工会による経営サポートや事業計画づくりへの支援意向・・・・・・・・ 20

## Ⅲ. アンケート調査結果のまとめ・・・・・・・・・・ 21

### 資料編

- 平成29年度 下期 小須戸商工会 景況調査票/事業所実態調査票・・・・・・・・ 24

※本報告書中表示されている「上期調査」とは、2017 年6月に実施した「平成29年度 小須戸商工会 景況調査および事業所実態調査」のことである。

## I. アンケート調査の概要

---

### 1. 調査対象

小須戸商工会の会員および管内企業（５０社）

### 2. 調査方法

商工会担当者が事業者を直接訪問の上、調査票の配布および回収を行う

### 3. 調査時期

平成２９年１１月１６日～１２月１５日

### 4. 調査内容

調査内容は以下の通りである。

[回答企業の概要]

・事業形態、従業員数（正社員）、業種

[景況調査]

- （１）業況判断
- （２）生産・売上および受注状況
- （３）価格（仕入価格・販売価格）
- （４）採算・資金繰り
- （５）雇用（正社員数の推移）
- （６）設備投資（実施の有無、設備投資の目的）
- （７）経営上の問題点

[事業所実態調査]

- （１）売り上げについて（年間売上高、売上高の状況、売上高の増加要因、売上高の減少要因）
- （２）今期の収益状況（経常利益）
- （３）来期の収益状況（経常利益）の見通し
- （４）経営サポートのニーズについて（経営サポートのニーズ、事業計画づくりへの関心、商工会による経営サポートや事業計画づくりへの支援意向）

### 5. 回収状況

回 答 数： ５０社

有効回答数： ５０社

有効回答率：１００．０％（５０社：有効回答数／５０社：調査票配布数）

## Ⅱ. アンケート調査の結果

---

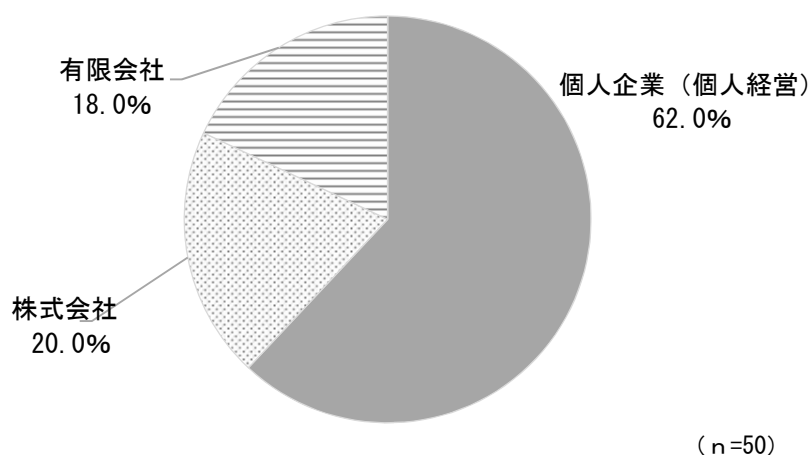
### 1. 回答企業の概要

#### (1) 事業形態

事業形態は、「個人企業（個人経営）」と回答した企業の割合が 62.0%と最も高く、以下「株式会社」が 20.0%、「有限会社」が 18.0%となっている（図表 1－1）。

図表 1－1 事業形態

---

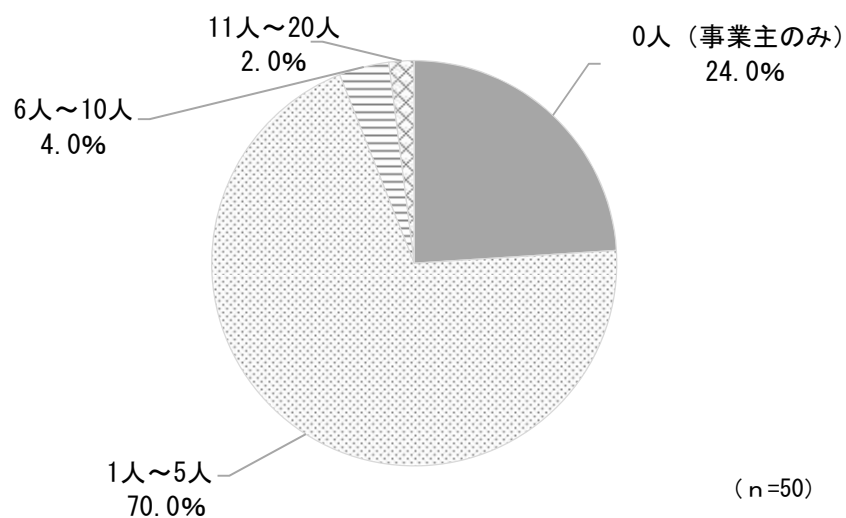


#### (2) 従業員数

従業員数（正社員）は、「1人～5人」と回答した企業の割合が 70.0%と最も高く、以下「0人（事業主のみ）」が 24.0%、「6人～10人」が 4.0%、「11～20人」が 2.0%となっている（図表 1－2）。

図表 1－2 従業員数

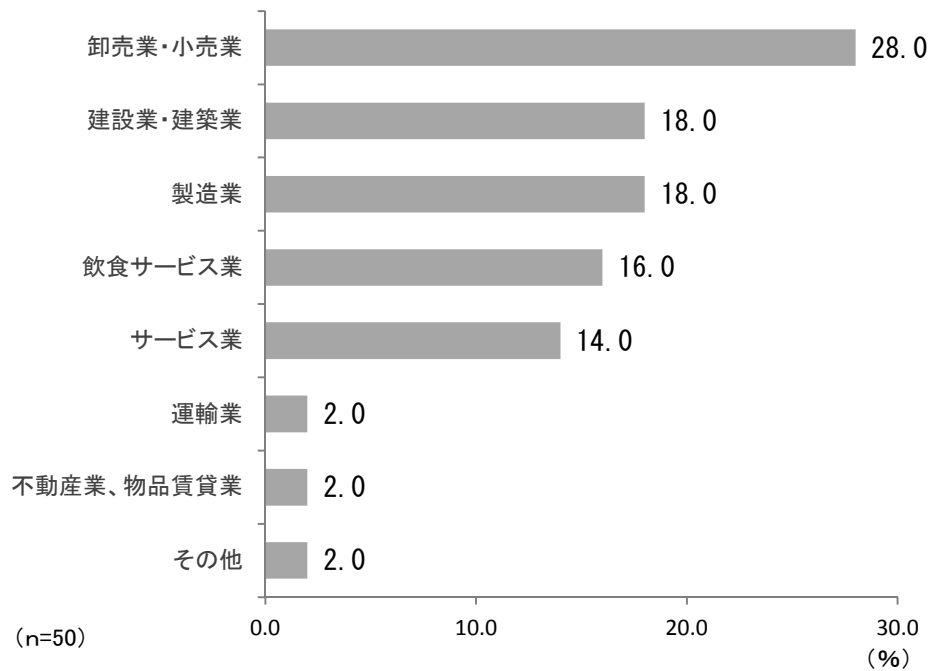
---



### (3) 業種

業種は、「卸売業・小売業」と回答した企業の割合が 28.0%と最も高く、以下「建設業・建築業」と「製造業」がともに 18.0%、「飲食サービス業」が 16.0%、「サービス業」が 14.0%などとなっている（図表 1－3）。

図表 1－3 業種



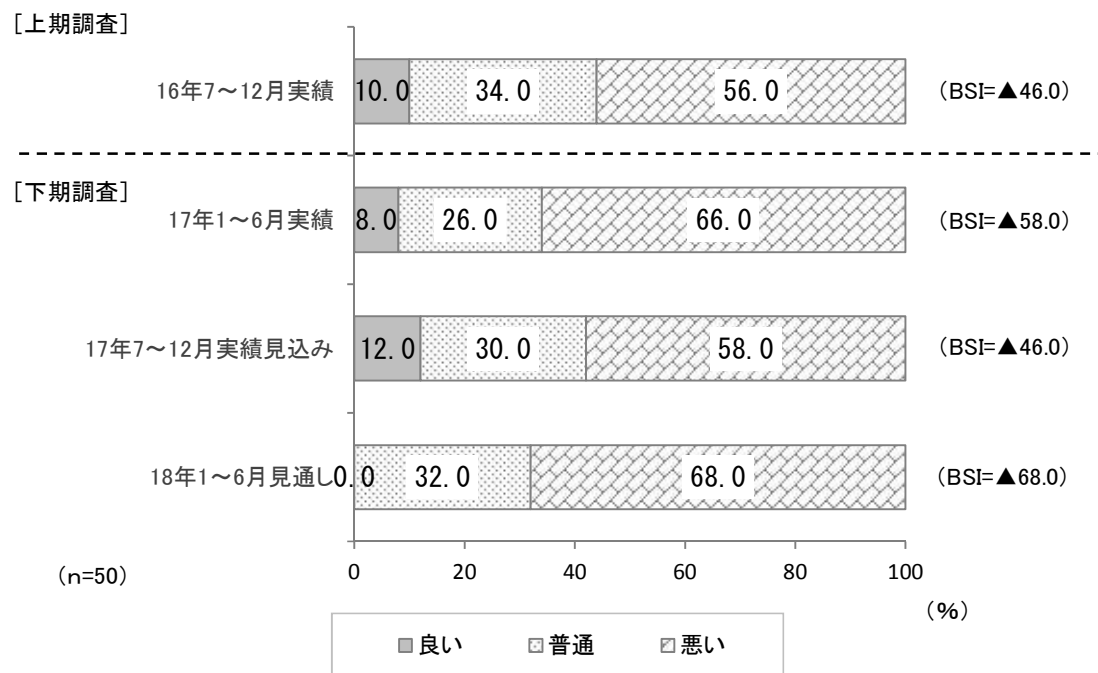
## 2. 景況調査

### (1) 業況判断

小須戸商工会管内の企業の業況判断をみると、17年7～12月の業況が前年同期と比べて「良い」と回答した企業の割合は12.0%、「普通」は30.0%、「悪い」は58.0%となった（図表2－1）。この結果、「良い」とする割合から「悪い」とする割合を差し引いた指数「BSI※」は▲46.0となり、17年1～6月（▲58.0）と比べて12.0ポイントの上昇となっている。

なお、18年1～6月の業況判断BSIは▲68.0と、17年7～12月（▲46.0）と比べて22.0ポイント低下しており、大幅に悪化することが予想されている。

図表2－1 小須戸商工会管内の企業の業況判断の推移



※BSIとは、アンケートの回答結果を指数化したものである。業況などが「良い」か「悪い」という質問に対して「良い（増加、上昇等）」「普通（不変）」「悪い（減少、低下等）」の3つの選択肢を用意して、「良い」と回答した企業の割合から「悪い」と回答した企業の割合を差し引いた数値をいう。

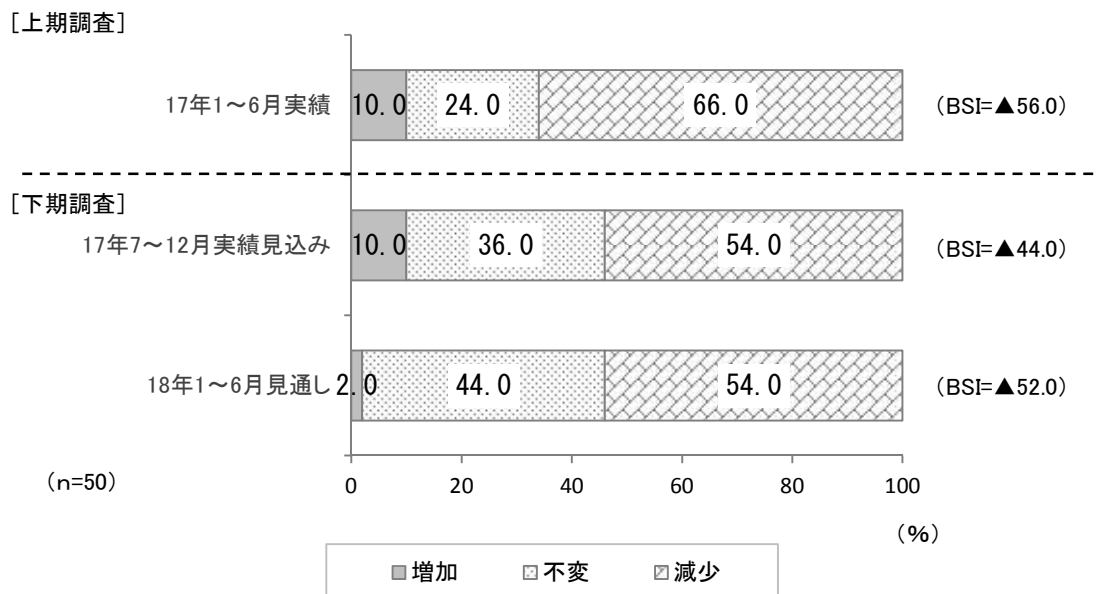
## (2) 生産・売上および受注状況

### ①生産・売上の推移

17 年 7～12 月の生産・売上が前年同期と比べて「増加」と回答した企業の割合は 10.0%、「不変」は 36.0%、「減少」は 54.0%となった（図表 2－2）。この結果、17 年 7～12 月の生産・売上 B S I（「増加」－「減少」）は▲44.0 となり、17 年 1～6 月（▲56.0）と比べて 12.0 ポイントの上昇となっている。

18 年 1～6 月の生産・売上 B S I は▲52.0 となり、17 年 7～12 月（▲44.0）と比べて 8.0 ポイント低下する見通しとなっている。

図表 2－2 生産・売上の推移

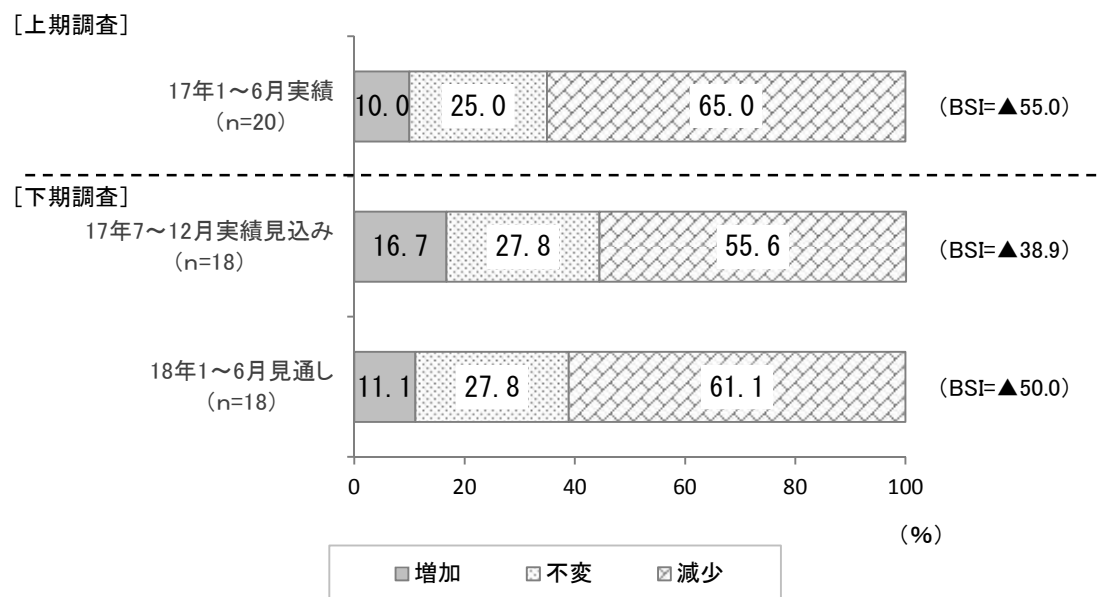


## ②受注の推移（製造業、建設業、建築業のみ）

17年7～12月の受注が前年同期と比べて「増加」と回答した企業の割合は16.7%、「不変」は27.8%、「減少」は55.6%となった（図表2－3）。この結果、17年7～12月の受注BSI（「増加」－「減少」）は▲38.9となり、17年1～6月（▲55.0）と比べて16.1ポイントと大幅な上昇となっている。

18年1～6月の受注BSIは▲50.0となり、17年7～12月（▲38.9）と比べて11.1ポイント低下する見通しとなっている。

図表2－3 受注の推移



※四捨五入の関係で、内訳の合計が100%にならない場合がある

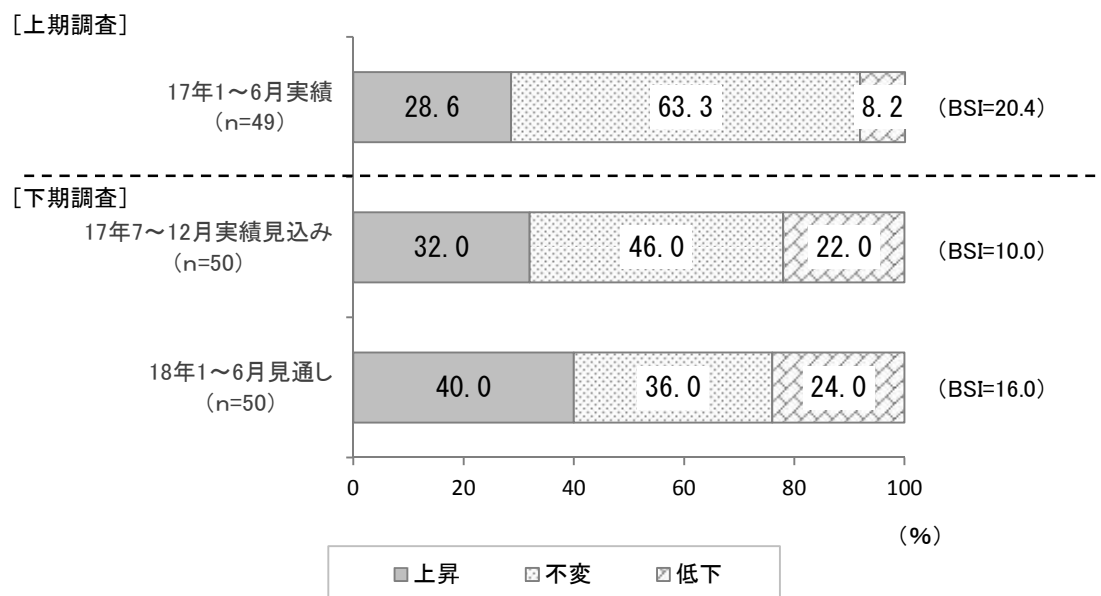
### (3) 価格

#### ①仕入価格の推移

17 年 7 ～ 12 月の仕入価格が前年同期と比べて「上昇」と回答した企業の割合は 32.0%、「不変」は 46.0%、「低下」は 22.0%となった（図表 2－4）。この結果、17 年 7 ～ 12 月の仕入価格 B S I（「上昇」－「低下」）は 10.0 となり、17 年 1 ～ 6 月（20.4）と比べて 10.4 ポイントの低下となっている。

18 年 1 ～ 6 月の仕入価格 B S I は 16.0 となり、17 年 7 ～ 12 月（10.0）と比べて 6.0 ポイント上昇する見通しとなっている。

図表 2－4 仕入価格の推移



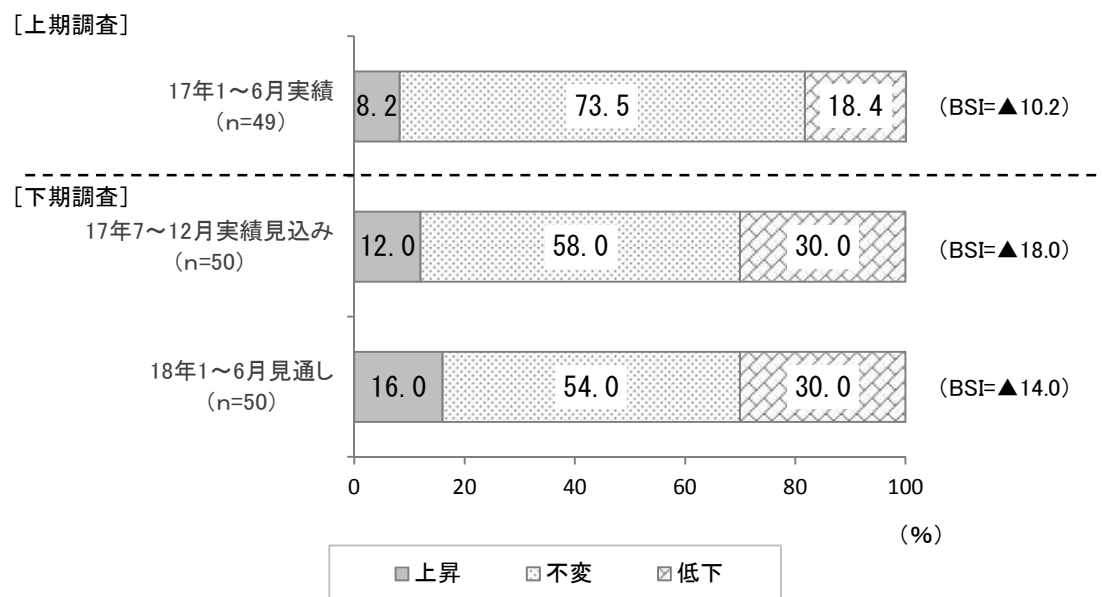
※無回答を除く。四捨五入の関係で、内訳の合計が100%とならない場合がある

## ②販売価格の推移

17 年 7～12 月の販売価格が前年同期と比べて「上昇」と回答した企業の割合は 12.0%、「不変」は 58.0%、「低下」は 30.0%となった（図表 2－5）。この結果、17 年 7～12 月の販売価格 B S I（「上昇」－「低下」）は▲18.0 となり、17 年 1～6 月（▲10.2）と比べて 7.8 ポイントの低下となっている。

18 年 1～6 月の販売価格 B S I は▲14.0 となり、17 年 7～12 月（▲18.0）と比べて 4.0 ポイント上昇する見通しとなっている。

図表 2－5 販売価格の推移



※無回答を除く。四捨五入の関係で、内訳の合計が100%にならない場合がある

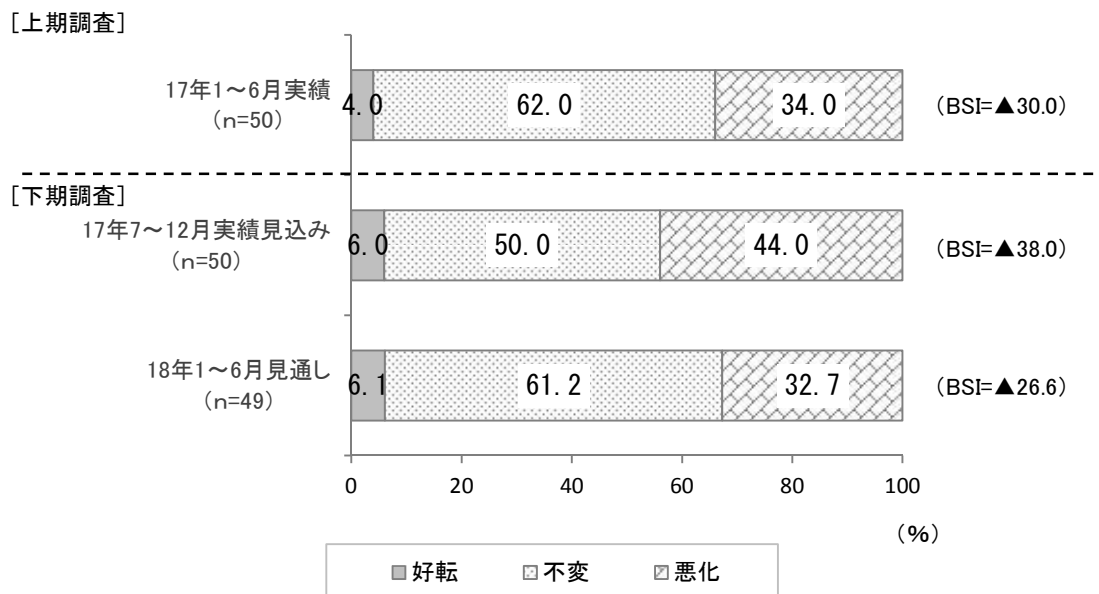
#### (4) 採算・資金繰り

##### ①採算の推移

17 年 7～12 月の採算が前年同期と比べて「好転」と回答した企業の割合は 6.0%、「不変」は 50.0%、「悪化」は 44.0%となった（図表 2－6）。この結果、17 年 7～12 月の採算 B S I（「好転」－「悪化」）は▲38.0 となり、17 年 1～6 月（▲30.0）と比べて 8.0 ポイントの悪化となっている。

18 年 1～6 月の採算 B S I は▲26.6 となり、17 年 7～12 月（▲38.0）と比べて 11.4 ポイントと大幅に好転することが予想されている。

図表 2－6 採算の推移

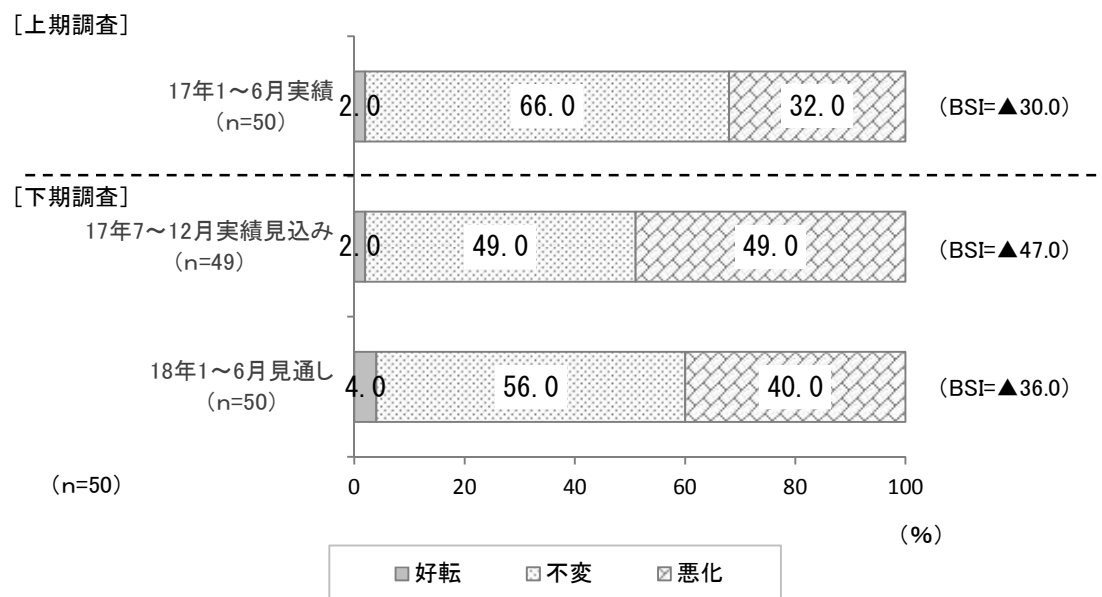


## ②資金繰りの推移

17年7～12月の資金繰りが前年同期と比べて「好転」と回答した企業の割合は2.0%、「不変」は49.0%、「悪化」は49.0%となった（図表2－7）。この結果、17年7～12月の資金繰りBSI（「好転」－「悪化」）は▲47.0となり、17年1～6月（▲30.0）と比べて17.0ポイントの悪化となっている。

18年1～6月の資金繰りBSIは▲36.0となり、17年7～12月（▲47.0）と比べて11.0ポイントと大幅に好転する見通しとなっている。

図表2－7 資金繰りの推移

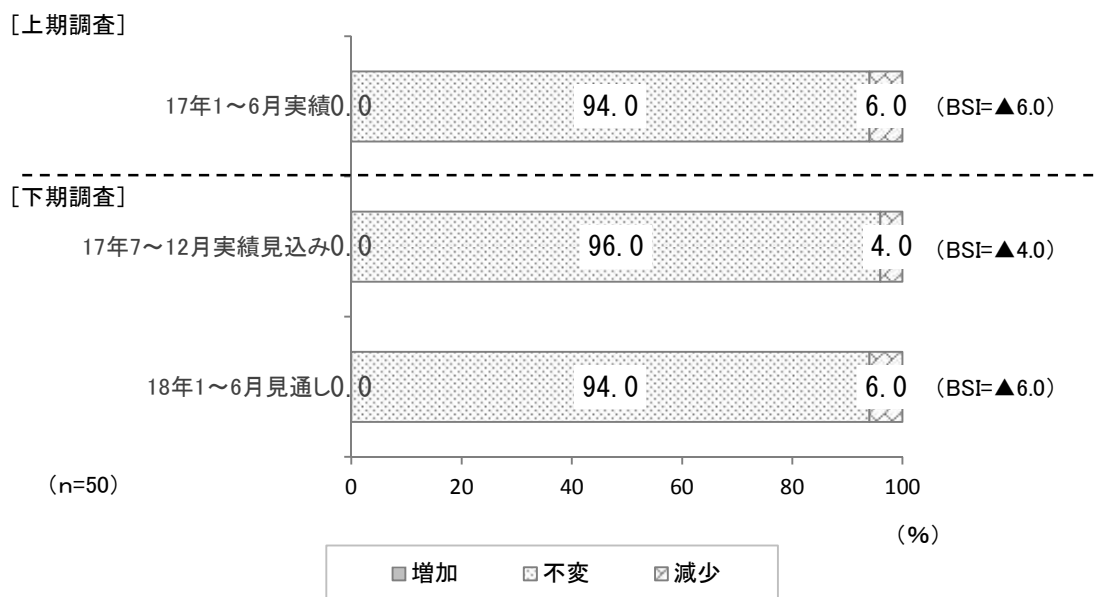


### (5) 雇用（正社員数の推移）

17 年 7～12 月の正社員数が前年同期と比べて「増加」と回答した企業の割合はゼロ%、「不変」は 96.0%、「減少」は 4.0%となった（図表 2－8）。この結果、17 年 7～12 月の雇用 B S I（「増加」－「減少」）は▲4.0 となり、17 年 1～6 月（▲6.0）と比べて 2.0 ポイントの上昇となっている。

18 年 1～6 月の雇用 B S I は▲6.0 となり、17 年 7～12 月（▲4.0）と比べて 2.0 ポイント低下する見通しとなっている。

図表 2－8 雇用（正社員数の推移）



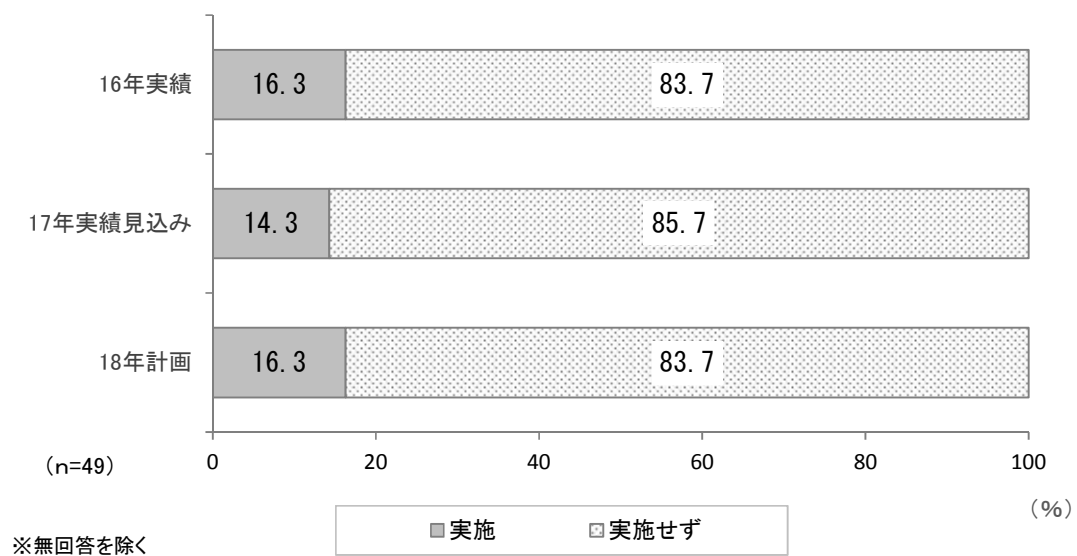
## （６）設備投資

### ①設備投資の状況（実施の有無）

2017年に設備投資を「実施」と回答した企業の割合は14.3%となり、16年の16.3%を2.0ポイント下回った（図表2－9）。

18年に設備投資を「実施」と回答した割合は16.3%となり、17年と比べて2.0ポイント上回る見通しとなっている。

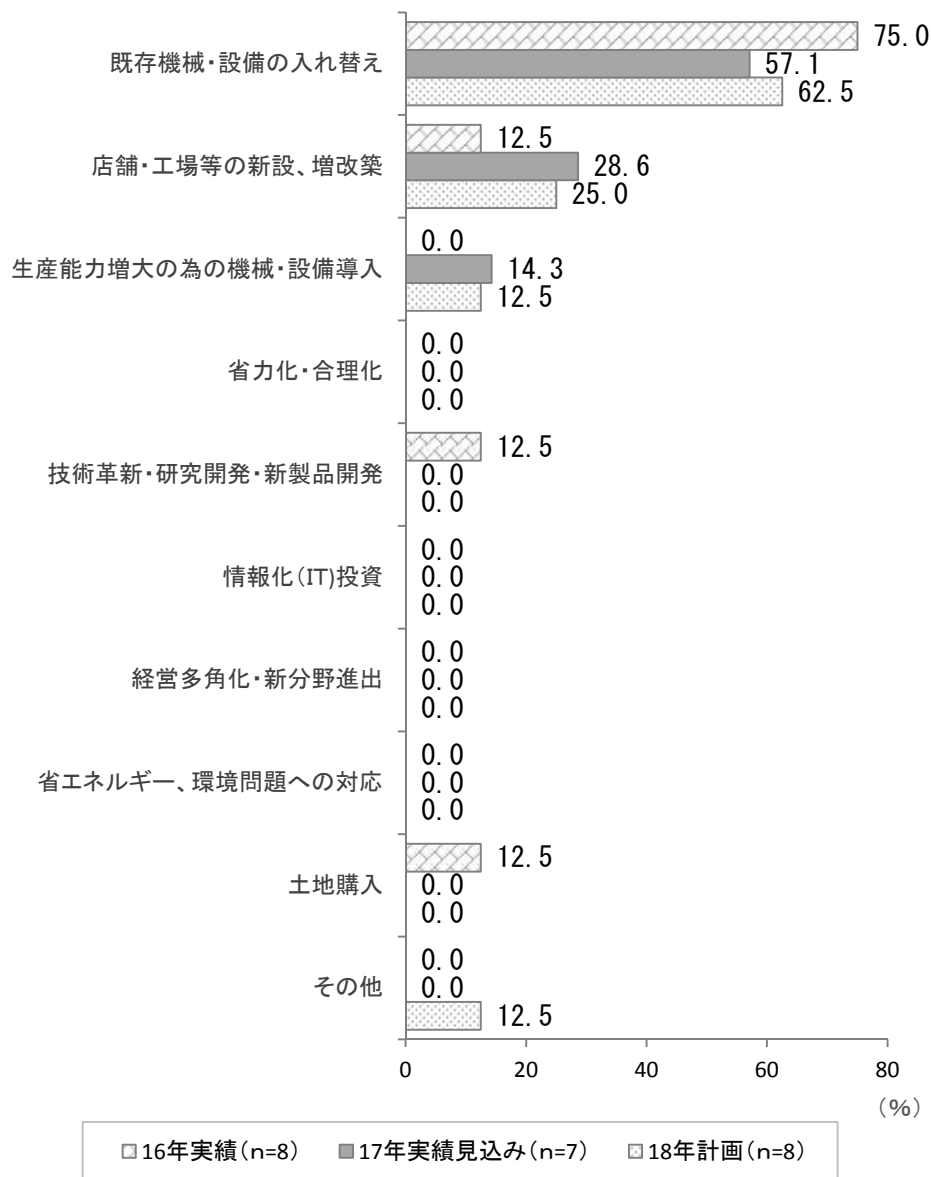
図表2－9 設備投資の状況（実施の有無）の推移



## ②設備投資の目的

17年の設備投資の目的をみると（複数回答）、「既存機械・設備の入れ替え」と回答した企業の割合が57.1%と最も高く、以下「店舗・工場等の新設、増改築」が28.6%、「生産能力増大の為の機械・設備導入」が14.3%となっている（図表2-10）。

図表2-10 設備投資の目的（複数回答）

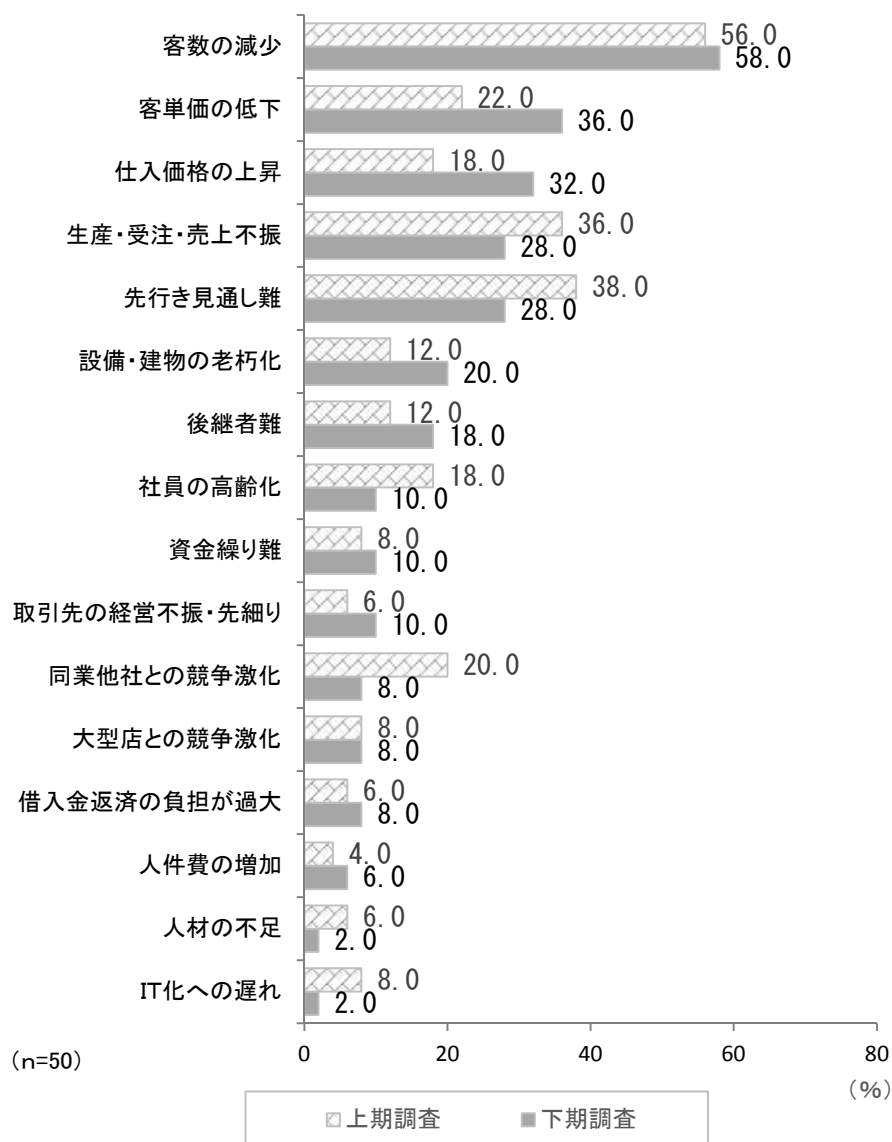


### （７）経営上の問題点

経営上の問題点をみると（複数回答）、「客数の減少」と回答した企業の割合が 58.0% と特に高くなっている（図表 2－11）。このほか、上位では「客単価の低下」が 36.0%、「仕入価格の上昇」が 32.0%、「生産・受注・売上不振」「先行き見通し難」がいずれも 28.0%などとなっている。

なお、上期調査と比べると、「生産・受注・売上不振」「先行き見通し難」などの回答割合が低下する一方、「客単価の低下」「仕入価格の上昇」「設備・建物の老朽化」などの割合が増加している。

図表 2－11 経営上の問題点（３つまでの複数回答）



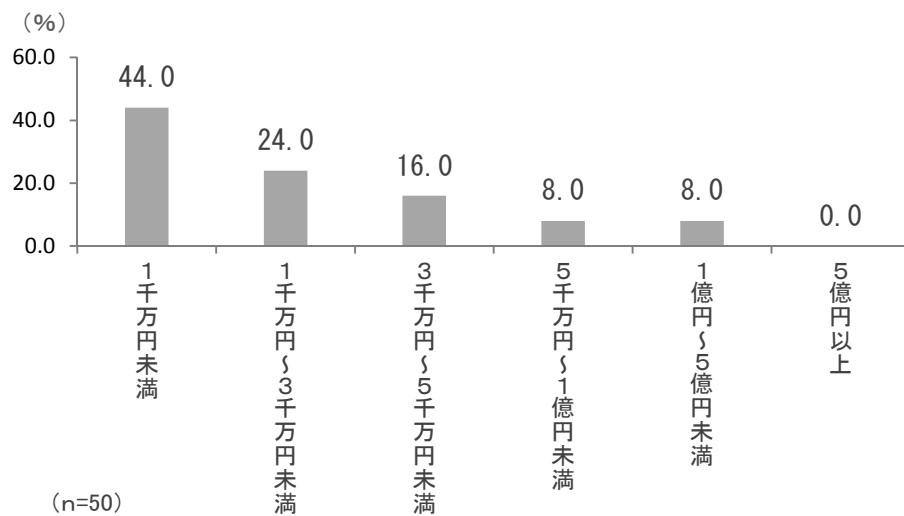
### 3. 事業所実態調査

#### (1) 売り上げについて

##### ①売上高（年間）

今期の決算期における売上高の見通しを尋ねたところ、「1千万円未満」と回答した企業の割合が44.0%と最も高く、以下「1千万円～3千万円未満」が24.0%、「3千万円～5千万円未満」が16.0%などとなっている（図表3－1）。

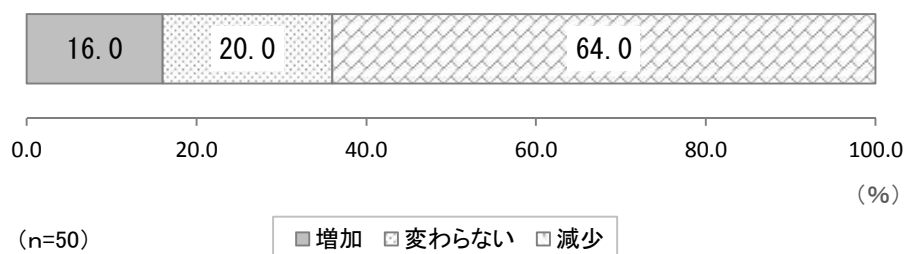
図表3－1 売上高（年間）



##### ②売上高の状況

3年前と比べた今期の売上高の状況を尋ねたところ、「減少」の割合が64.0%となり6割を占めている（図表3－2）。一方、「増加」は16.0%、「変わらない」は20.0%となっている。

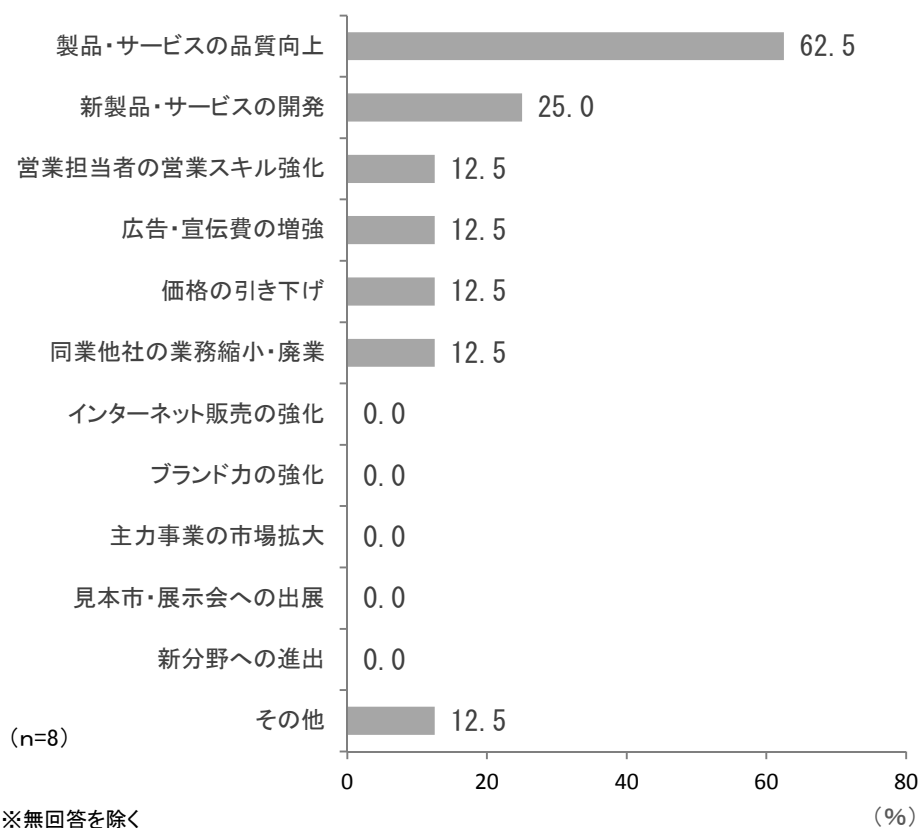
図表3－2 3年前と比べた今期の売上高の状況



### ③売上高の増加要因

前問②の「売上高の状況」において、3年前と比べ今期の売上高が「増加」と回答した企業に対してその要因を尋ねたところ（複数回答）、「製品・サービスの品質向上」と回答した企業の割合が62.5%と特に高くなっている（図表3-3）。次いで「新製品・サービスの開発」が25.0%、「営業担当者の営業スキル強化」「広告・宣伝費の増強」「価格の引き下げ」「同業他社の業務縮小・廃業」がいずれも12.5%などとなっている。

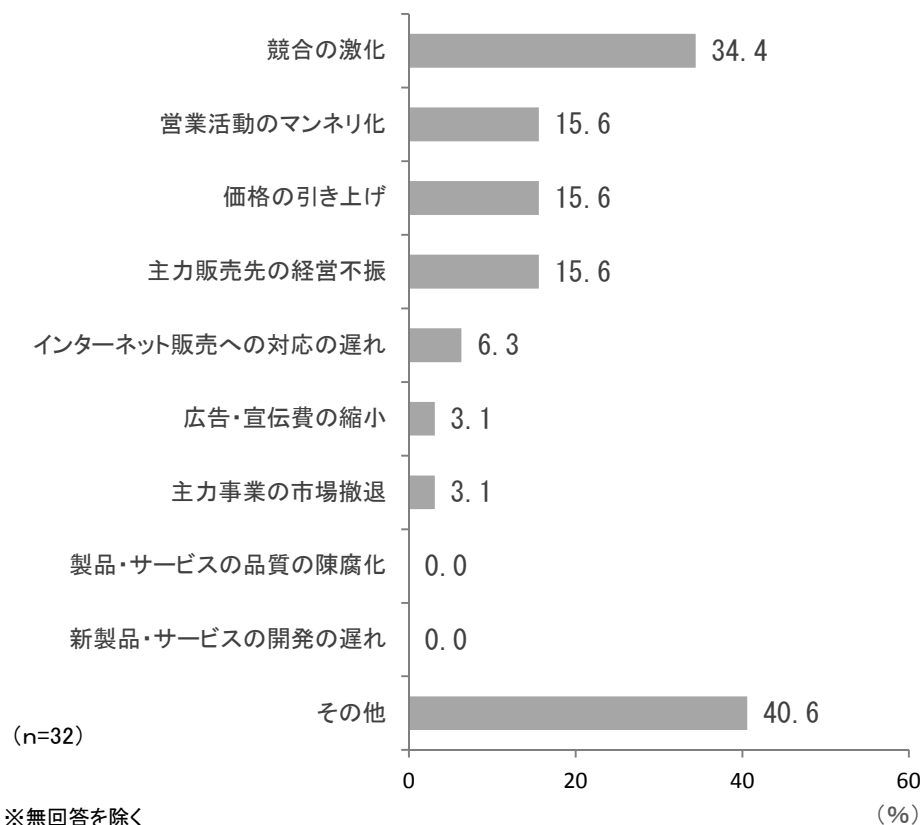
図表3-3 売上高の増加要因（複数回答）



#### ④売上高の減少要因

一方、3年前と比べた今期の売上高が「減少」と回答した企業に対してその要因を尋ねたところ（複数回答）、「競争の激化」と回答した企業の割合が34.4%と最も高く、次いで「営業活動のマンネリ化」「価格の引き上げ」「主力販売先の経営不振」がいずれも15.6%などとなっている（図表3－4）。なお「その他」では、公共工事の減少や地域における顧客の減少といった回答が挙げられている。

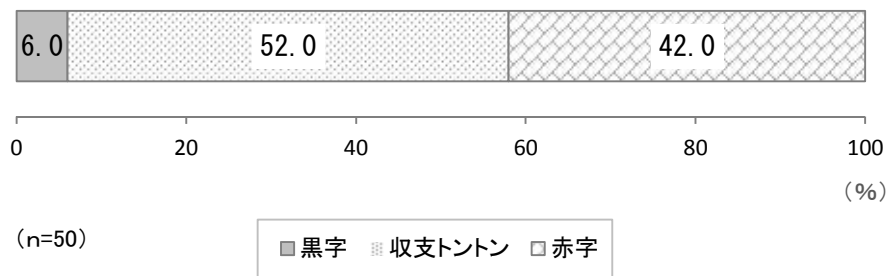
図表3－4 売上高の減少要因（複数回答）



## （２）今期の収益状況（経常利益）

今期の収益状況（経常利益）の見通しについて尋ねたところ、「収支トントン」と回答した企業の割合が52.0%と最も高くなっている（図表3－5）。また、「黒字」が6.0%であるのに対して「赤字」の割合が42.0%と、「黒字」の7倍となっている。

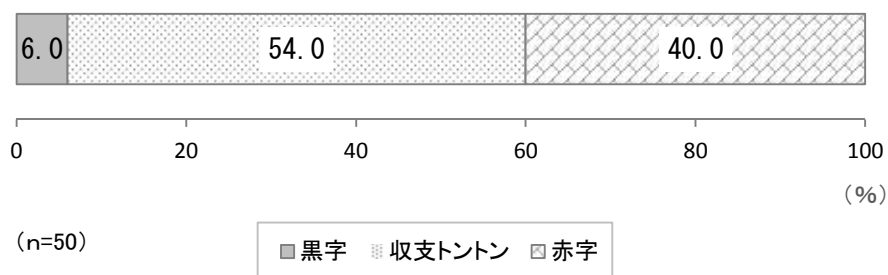
図表3－5 今期の収益状況（経常利益）



## （３）来期の収益状況（経常利益）の見通し

来期の収益状況の見通しを尋ねたところ、「収支トントン」と回答した企業の割合が54.0%と最も高くなっている（図表3－6）。また、「黒字」が6.0%、「赤字」が40.0%となっている。なお、図3－5のとおり、今期の決算期の収益状況（経常利益）とほぼ同様の結果となった。

図表3－6 来期の収益状況（経常利益）の見通し

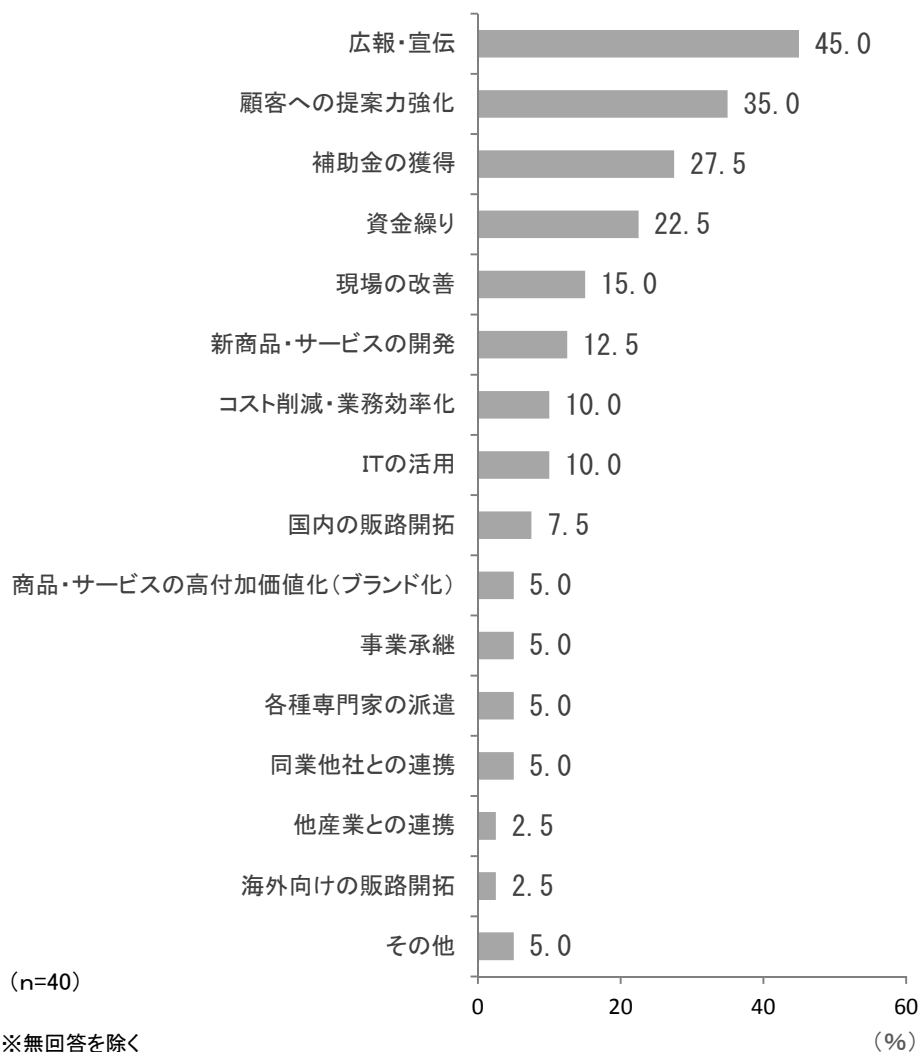


#### (4) 経営サポートにニーズについて

##### ①経営サポートのニーズ（受けてみたい経営支援の内容）

今後、受けてみたい経営支援の内容について尋ねたところ（複数回答）、「広報・宣伝」と回答した企業の割合が45.0%と最も高くなっている（図表3-7）。次いで「顧客への提案力強化」（35.0%）、「補助金の獲得」（27.5%）、「資金繰り」（22.5%）などが続いている。

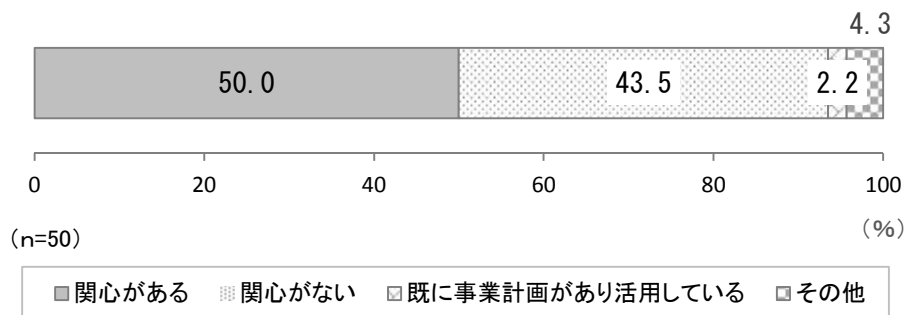
図表3-7 受けてみたい経営支援の内容（複数回答）



## ②事業計画づくりへの関心

経営の安定と持続的な発展を図るための「事業計画」づくりへの関心について尋ねたところ、「関心がある」と回答した企業の割合が 50.0%と半数を占めている（図表 3－8）。一方、「関心がない」は 43.5%となっている。このほか、「既に事業計画があり活用している」が 2.2%などとなっている。

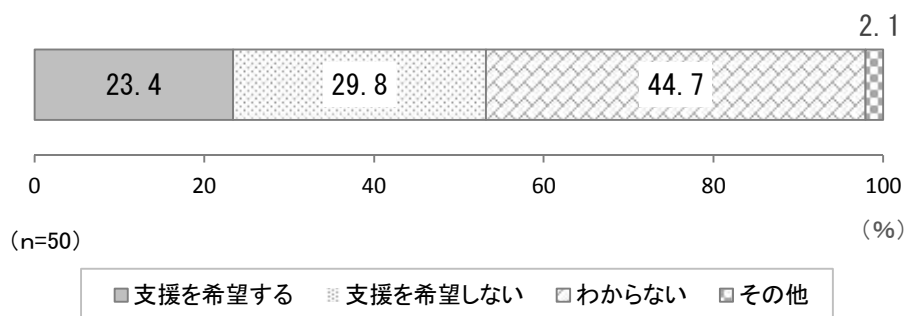
図表 3－8 事業計画づくりへの関心



## ③商工会による経営サポートや事業計画づくりへの支援意向

商工会による経営サポートや事業計画づくりへの支援の意向について尋ねたところ、「支援を希望する」と回答した企業の割合が 23.4%、「支援を希望しない」が 29.8%となっている（図表 3－9）。なお、「わからない」が 44.7%となり半数近くを占めている。

図表 3－9 商工会による経営サポートや事業計画づくりへの支援意向



### Ⅲ. アンケート調査結果のまとめ

---

今回実施した下期の「景況調査結果」および「事業所実態調査結果」の主な項目に関するポイントを以下にまとめた。

#### 【回答企業の属性】

- 回答企業の事業形態は、「個人企業（個人経営）」が 62.0%と全体の約 6 割を占めている。このほか、「有限会社」「株式会社」がいずれも 2 割となっている。
- 従業員数（正社員）は、「0 人（事業主のみ）」および「1 人～5 人」を合わせた「5 人以下」が全体の 9 割台半ばを占めている。
- 業種は、「卸売業・小売業」が 28.0%と 3 割を占めている。このほか、「建設業・建築業」「製造業」がいずれも約 2 割を占めている。

#### 【景況調査】

- 業況判断の推移をみると、17 年 7～12 月の B S I は▲46.0 となり、同年 1～6 月と比べて 12.0 ポイント改善した。18 年 1～6 月の B S I は▲68.0 と、17 年 7～12 月と比べると 20 ポイントの低下となり、今後悪化することが予想されている。
- 採算の推移をみると、17 年 7～12 月の採算 B S I は▲38.0 となり、同年 1～6 月に比べ悪化している。ただし、18 年 1～6 月の採算 B S I は▲26.6 となり、11.4 ポイントの大幅な好転が予想されている。
- 資金繰りの推移をみると、17 年 7～12 月の資金繰り B S I は▲47.0 となり、同年 1～6 月に比べ悪化している。ただし、18 年 1～6 月の資金繰り B S I は▲36.0 となり、採算と同様に大幅な好転が予想されている。
- 設備投資の推移をみると、17 年に実施と回答した企業の割合は 14.3%となり、16 年の 16.3%を 2.0 ポイント下回った。
- 経営上の問題点をみると、「客数の減少」が 58.0%と特に高くなっている。このほか、上位では、「客単価の低下」が 36.0%、「仕入価格の上昇」が 32.0%などとなっており、足元の事業展開上については厳しい状況にあることがうかがえる。

#### 【事業所実態調査】

- 3 年前と比べた今期の売上高の見通しをみると、「増加」の割合が 16.0%であるのに対して、「減少」が 64.0%となっている。
- こうした状況のもと、売上高の減少要因をみると、「競争の激化」が 34.4%と最も高くなっている。次いで「営業活動のマンネリ化」「価格の引き上げ」「主力販売先の経営不振」がいずれも 15.6%などとなっている。

- 今期の収益状況（経常利益）の見通しをみると、「収支トントン」の割合が 52.0%と半数を占めている。「赤字」の割合が 42.0%となっているのに対し、「黒字」は 6.0%と 1 割以下にとどまっている。
- 商工会から受けてみたい経営支援の内容をみると、「広報・宣伝」の割合が 45.0%と最も高くなっている。次いで「顧客への提案力強化」が 35.0%、「補助金の獲得」が 27.5%、「資金繰り」が 22.5%などとなっている。
- 事業計画づくりへの関心について尋ねたところ、「関心がある」の割合が 50.0%と半数を占めた。一方、「関心がない」は 43.5%となっている。
- 商工会による経営サポートや事業計画づくりへの支援の意向について尋ねたところ、「支援を希望する」と回答した企業の割合が 23.4%、「支援を希望しない」が 29.8%となっている。なお、「わからない」が 44.7%となり半数近くを占めている。

# 資 料 編

# 平成29年度 下期 小須戸商工会 景況調査票

## 【ご回答にあたり】

- ・設問に対するご回答は、該当する番号に○を付けて下さい。設問によっては、1つだけ選ぶものと複数選ぶものがあります。また、「その他」を選ばれた場合には、( ) 内に具体的な内容をご記入ください。
- ・アンケートの結果は数値で統計的に処理いたします。会社名（事業所名）や個人名などが公表されることはございませんので、率直なご回答をお願いいたします。

### ※個人情報等の取り扱いについて

- ・貴社（貴事業所）からご回答いただいた内容は、本調査のみに使用いたします。
- ・「所属・役職名」及び「記入担当者名」は本調査に関するご回答内容を確認させていただく場合のみに使用いたします。

貴社（貴事業所）の概要についてお尋ねします。

|                                                                                                                                                   |            |     |              |    |         |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|-----|--------------|----|---------|
| (貴社・貴事業所名)                                                                                                                                        |            |     |              |    |         |
| (住所) 〒      -                                                                                                                                     |            |     | (代表者名)       |    |         |
| (TEL)      (      )                                                                                                                               |            |     | (記入担当者名)     |    |         |
| (事業形態)    該当の番号に○をお付け下さい。<br>1. 個人企業（個人経営）    2. 株式会社    3. 有限会社    4. 合資・合名・合同会社    5. その他<br>(      )                                           |            |     |              |    |         |
| (従業員数) <u>正社員のみ(青色専従者含む)</u> (代表者・役員、パート・アルバイト、派遣・契約社員等は除く)<br>該当の番号に○をお付け下さい。<br>1. 0人（事業主のみ）    2. 1人～5人    3. 6人～10人    4. 11人～20人    5. 21人以上 |            |     |              |    |         |
| (業種) 該当業種の番号 <u>1つ</u> に○をお付け下さい。複数の業種区分に該当する場合は、売りに占める割合が最も高い業種をご回答下さい。                                                                          |            |     |              |    |         |
| 1.                                                                                                                                                | 建設業・建築業    | 2.  | 製造業          | 3. | 情報通信業   |
| 4.                                                                                                                                                | 運輸業        | 5.  | 卸売業・小売業      | 6. | 金融業・保険業 |
| 7.                                                                                                                                                | 不動産業、物品賃貸業 | 8.  | 飲食サービス業      | 9. | 医療、福祉   |
| 10.                                                                                                                                               | サービス業      | 11. | その他 (      ) |    |         |

◆以下にご回答をお願いします（各設問において該当する番号に○を付けて下さい）

問1. 貴社（貴事業所）の業況 ※各期とも前年同期と比較してお答え下さい。

|                  | 良い | 普通 | 悪い |
|------------------|----|----|----|
| 2017年1～6月 実績     | 1  | 2  | 3  |
| 2017年7～12月 実績見込み | 1  | 2  | 3  |
| 2018年1～6月 見通し    | 1  | 2  | 3  |

問2. 生産・売上げおよび受注状況 ※各期とも前年同期と比較してお答え下さい。

|                  | 生産・売上 |    |    | 受注状況（建設業・建築業、製造業のみ） |    |    |
|------------------|-------|----|----|---------------------|----|----|
|                  | 増加    | 不変 | 減少 | 増加                  | 不変 | 減少 |
| 2017年7～12月 実績見込み | 1     | 2  | 3  | 1                   | 2  | 3  |
| 2018年1～6月 見通し    | 1     | 2  | 3  | 1                   | 2  | 3  |

問 3. 価格 ※各期とも前年同期と比較してお答え下さい。

|                       | 仕入価格 |    |    | 販売価格 |    |    |
|-----------------------|------|----|----|------|----|----|
|                       | 上昇   | 不変 | 低下 | 上昇   | 不変 | 低下 |
| 2017 年 7 ～ 12 月 実績見込み | 1    | 2  | 3  | 1    | 2  | 3  |
| 2018 年 1 ～ 6 月 見通し    | 1    | 2  | 3  | 1    | 2  | 3  |

問 4. 採算・資金繰り ※各期とも前年同期と比較してお答え下さい。

|                       | 採算 |    |    | 資金繰り |    |    |
|-----------------------|----|----|----|------|----|----|
|                       | 好転 | 不変 | 悪化 | 好転   | 不変 | 悪化 |
| 2017 年 7 ～ 12 月 実績見込み | 1  | 2  | 3  | 1    | 2  | 3  |
| 2018 年 1 ～ 6 月 見通し    | 1  | 2  | 3  | 1    | 2  | 3  |

問 5. 雇用（正社員数の推移） ※各期とも前年同期と比較してお答え下さい。

|                       | 増 加 | 不 変 | 減 少 |
|-----------------------|-----|-----|-----|
| 2017 年 7 ～ 12 月 実績見込み | 1   | 2   | 3   |
| 2018 年 1 ～ 6 月 見通し    | 1   | 2   | 3   |

問 6. 設備投資

（1）設備投資の状況 ※投資状況をご記入ください。土地投資も含みます。

|                               | 実施 | 実施せず |
|-------------------------------|----|------|
| 2016 年（2016/1 ～ 2016/12）実績    | 1  | 2    |
| 2017 年（2017/1 ～ 2017/12）実績見込み | 1  | 2    |
| 2018 年（2018/1 ～ 2018/12）計画    | 1  | 2    |

（2）設備投資の目的 ※前問の各年のいずれかで「1. 実施」に○を付けた方のみご回答下さい。

| ※前問（1）のそれぞれの<br>年に対応させて、該当する<br>すべての番号に○を<br>付けて下さい。 | 店舗・工場等の<br>新設、増改築 | 生産能力増大の<br>機械・設備導入 | 省力化・合理化 | 既存機械・設備の<br>入れ替え | 技術革新・研究開発<br>・新製品開発 | 情報化（IT）投資 | 経営多角化・<br>新分野進出 | 省エネルギー、<br>環境問題への対応 | 土地購入 | その他<br>〔 〕 |
|------------------------------------------------------|-------------------|--------------------|---------|------------------|---------------------|-----------|-----------------|---------------------|------|------------|
|                                                      | 1                 | 2                  | 3       | 4                | 5                   | 6         | 7               | 8                   | 9    | 10         |
| 2016 年 実績                                            | 1                 | 2                  | 3       | 4                | 5                   | 6         | 7               | 8                   | 9    | 10         |
| 2017 年 実績見込み                                         | 1                 | 2                  | 3       | 4                | 5                   | 6         | 7               | 8                   | 9    | 10         |
| 2018 年 計画                                            | 1                 | 2                  | 3       | 4                | 5                   | 6         | 7               | 8                   | 9    | 10         |

問 7. 経営上の問題点 ※現状の問題点について、該当するすべての番号に○を付けて下さい。

|    |             |    |            |    |              |
|----|-------------|----|------------|----|--------------|
| 1  | 生産・受注・売上の不振 | 2  | 仕入価格の上昇    | 3  | 客数の減少        |
| 4  | 客単価の低下      | 5  | 同業他社との競争激化 | 6  | 大型店との競争激化    |
| 7  | 人件費の増加      | 8  | 人材の不足      | 9  | 社員の高齢化       |
| 10 | 後継者難        | 11 | 先行き見通し難    | 12 | 資金繰り難        |
| 13 | 借入金返済の負担が過大 | 14 | 設備・建物の老朽化  | 15 | 取引先の経営不振・先細り |
| 16 | IT化への遅れ     | 17 | その他（ ）     |    |              |

# 平成29年度 下期 小須戸商工会 事業所実態調査票

## 問1. 売り上げについて

(1) 売上高（年間） ※今期の決算期の売上高の見通しについて、該当する番号1つに○を付けて下さい。

|   |            |   |             |   |             |
|---|------------|---|-------------|---|-------------|
| 1 | 1千万円未満     | 2 | 1千万円～3千万円未満 | 3 | 3千万円～5千万円未満 |
| 4 | 5千万円～1億円未満 | 5 | 1億円～5億円未満   | 6 | 5億円以上       |

(2) 売上高の状況 ※3年前と比べた今期の売上高の見通しについて該当する番号1つに○を付けて下さい。

|        |   |    |   |       |   |    |
|--------|---|----|---|-------|---|----|
| 今期の売上高 | 1 | 増加 | 2 | 変わらない | 3 | 減少 |
|--------|---|----|---|-------|---|----|

(3) 売上高の増加要因 ※前問(2) 売上高の状況で「増加」とご回答の方に伺います。「増加」の要因は何ですか？該当する番号をすべてに○を付けて下さい。

|    |               |    |              |
|----|---------------|----|--------------|
| 1  | 製品・サービスの品質向上  | 2  | インターネット販売の強化 |
| 3  | 営業担当者の営業スキル強化 | 4  | ブランド力の強化     |
| 5  | 新製品・サービスの開発   | 6  | 広告・宣伝費の増強    |
| 7  | 価格の引き下げ       | 8  | 主力事業の市場拡大    |
| 9  | 同業他社の業務縮小・廃業  | 10 | 見本市・展示会への出展  |
| 11 | 新分野への進出       | 12 | その他（ ）       |

(4) 売上高の減少要因 ※前問(2) 売上高の状況で「減少」とご回答の方に伺います。「減少」の要因は何ですか？該当する番号をすべてに○を付けて下さい。

|   |                |    |                  |
|---|----------------|----|------------------|
| 1 | 製品・サービスの品質の陳腐化 | 2  | インターネット販売への対応の遅れ |
| 3 | 営業活動のマンネリ化     | 4  | 新製品・サービスの開発の遅れ   |
| 5 | 広告・宣伝費の縮小      | 6  | 価格の引き上げ          |
| 7 | 主力販売先の経営不振     | 8  | 競合の激化            |
| 9 | 主力事業の市場撤退      | 10 | その他（ ）           |

問2. 今期の収益状況（経常利益） ※今期の決算期の経常利益（所得）の見通しについて該当する番号1つに○を付けて下さい。

|   |    |   |        |   |    |
|---|----|---|--------|---|----|
| 1 | 黒字 | 2 | 収支トントン | 3 | 赤字 |
|---|----|---|--------|---|----|

問3. 来期の収益状況（経常利益）の見通し ※来期の見通しについて、該当する番号1つに○を付けて下さい。

|   |    |   |        |   |    |
|---|----|---|--------|---|----|
| 1 | 黒字 | 2 | 収支トントン | 3 | 赤字 |
|---|----|---|--------|---|----|

#### 問4. 経営サポートのニーズについて

(1) 経営サポートのニーズ ※受けてみたい経営支援の内容について該当する番号すべてに○を付けて下さい。

|    |             |    |             |    |                           |
|----|-------------|----|-------------|----|---------------------------|
| 1  | 広報・宣伝       | 2  | 顧客への提案力強化   | 3  | 補助金の獲得                    |
| 4  | 国内の販路開拓     | 5  | 資金繰り        | 6  | 商品・サービスの高付加価値化<br>(ブランド化) |
| 7  | コスト削減・業務効率化 | 8  | 新商品・サービスの開発 | 9  | 現場の改善                     |
| 10 | 事業承継        | 11 | 同業他社との連携    | 12 | 他産業との連携                   |
| 13 | ビジネスモデルの構築  | 14 | I Tの活用      | 15 | 海外向けの販路開拓                 |
| 16 | 各種専門家の派遣    | 17 | 6次産業化       | 18 | その他 ( )                   |

(2) 事業計画づくりへの関心 ※商工会では経営の安定と持続的な発展を図るための「事業計画」づくりを支援しています。事業計画を策定することに関心がありますか。該当する番号1つに○を付けて下さい。

|   |                 |   |         |
|---|-----------------|---|---------|
| 1 | 関心がある           | 2 | 関心がない   |
| 3 | 既に事業計画があり活用している | 4 | その他 ( ) |

(3) 商工会による上記の経営サポートや事業計画づくりへの支援について該当する番号1つに○を付けて下さい。

|   |         |   |          |
|---|---------|---|----------|
| 1 | 支援を希望する | 2 | 支援を希望しない |
| 3 | わからない   | 4 | その他 ( )  |

■小須戸商工会へのご要望がございましたら、以下にご記入下さい。

|                                                                                                                                                                                                          |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <div style="border-bottom: 1px dotted black; margin-bottom: 10px;"></div> <div style="border-bottom: 1px dotted black; margin-bottom: 10px;"></div> <div style="border-bottom: 1px dotted black;"></div> |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

調査は以上です。ご協力誠にありがとうございました

(伴走型小規模事業者支援推進事業)



平成29年度 下期  
景況調査および事業所実態調査  
報 告 書

平成30年2月  
小 須 戸 商 工 会